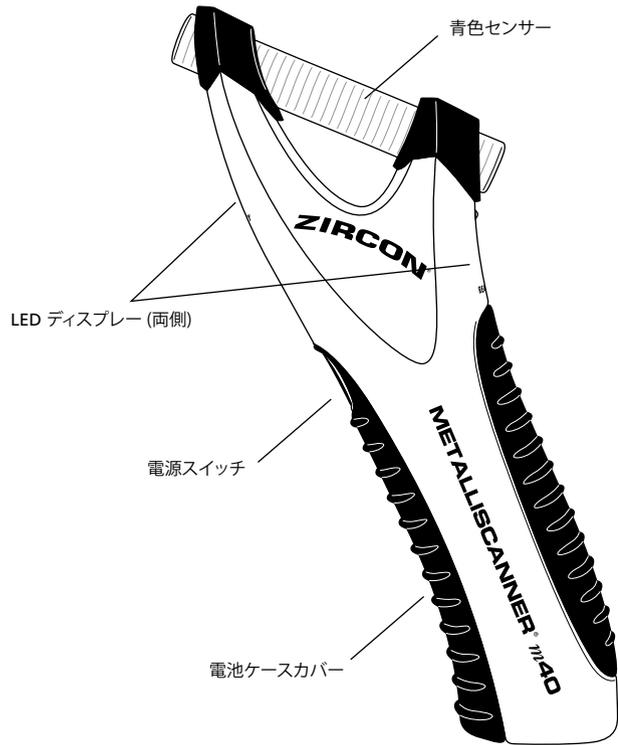


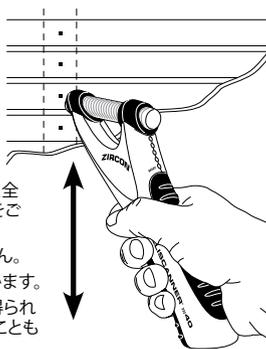
メタリスキャナー™ m40 電子金属探知器

メタリスキャナー™ m40 は、コンクリートや大抵の非金属製表面を通して金属を探知する電子金属探知器です。広範囲用とズーム用の二種類の走査機能で、壁裏、床下、または天井裏の水道用やその他の配管、鉄筋、釘やネジなどを素早く簡単に見つけ出します。ラスとシックいのできた壁内の間柱や梁も、木製のラスを間柱に固定するために打ち付けられた釘の配列を割り出すことによって検出ができます。メタリスキャナー™ m40 は、さらに再生木材に埋め込まれた金属の探知にも最適です。



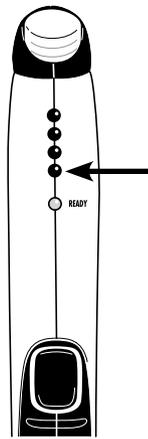
ラスとシックいの壁内の間柱探知

- 上記の広範囲走査法を使って壁表面を走査し、木製のラスを間柱に打ち付けるために使われた釘の位置を検出します。
- 探知した標的が、金属性パイプや他の金属性標的でなく間柱であることを確認するため、標的付近を上記のステップ1に従って再走査します。この時、ズームイン走査法を使い、縦方向に走査します。木製のラスを間柱に打ち付けるために使われた小さな釘の配列パターンを表示して、LED ランプが上下に動きながら点灯する可能性があります。(パイプや他の固体金属の場合は、これとは対照的に、通常一定した表示が得られます。)
- 探知結果を再確認するため、探知表面をまんべんなく走査し、表示された全ての標的の位置に印を付けてください。全てが必ずしも間柱でないことをご了承下さい。
 - 間柱は通常40 cm が60 cm 間隔で置かれており、奇数間隔ではありません。
 - 間柱は、窓の上下やドアの上を除いては、通常床から天井まで通っています。
 - 導管や他の金属物は、いずれの走査方法でも確かで一一定した表示が得られます。間柱に打ち付けられた釘の場合は、表示に多少の「ムラ」が出ることもあります。
 - 水道または下水道用の配管が含まれている壁には特にご注意ください。例えば、リビングルーム(居間)の壁は、バスルーム(お風呂場)の壁と共用され、流し台、シャワー、またはトイレ用の配管が含まれていることがあります。



ヒント:

- もし広範囲に渡って金属探知が表示された場合は、走査範囲を押し出してさらに正確に金属標的を探知することができます。上記のようにして走査を行った後、一番強い金属表示が得られる領域の両端に印を付けます。印を付けた一方の真上に本体を置き、電源スイッチを押してそのまま押し続け、もう一度走査を開始します。こうして本体を再調整することにより、探知感度を適切なレベルまで低め、走査範囲を狭めることができます。スイッチを押した状態で前述の領域を走査します。この領域(走査範囲)を狭めることにより、金属標的の位置がさらに正確に検出できます。必要であれば、この方法を繰り返して走査範囲をさらに狭めることも可能です。
- この製品は(金属の磁性)シグナルの強度を使って標的の位置を検出するため、大きく、深い位置にある標的と、小さく、浅い位置にある標的を同様に表示します。
- 走査をする方向に本体を向けた状態で電源を入れます。使用中に本体がねじれたり回転すると、金属標的が存在しなくても一時的に金属表示が得られることがあるので注意してください。「READY (=準備完了)」LEDランプだけが点灯されるのを待って走査を開始してください。
- メタリスキャナー™ m40 は、直径が12 mm の鉄筋のような鉄(磁性)金属なら壁から12 cm の深さまで、直径が12 mm の鋼管のような非鉄(非磁性)金属なら壁から5 cm の深さまで探知します。検出可能深度の限度付近にある標的は、一番下の赤色のLED ランプのみで表示されることがあります。
- コンクリート上の探知の場合、本製品は車庫用の私道やコンクリートの基盤内によく使用されている金属メッシュの存在を表示しますが、メッシュの種類によっては正確な位置が表示されにくいこともあります。
- 磁化された物質・標的は、間違ったり、一貫性のない表示の原因になることがあります。



ヒント No. 4

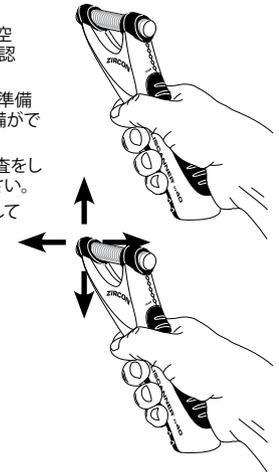
広範囲走査

- 電源スイッチに親指を置くようにしてしっかり本体をつかみます。
- 青色センサー部が走査をする表面に対して平行になるようにして空中で持ちます。この時周りにある金属から遠ざかっていることを確認してください。
- 電源スイッチを押し、押しのままの状態にします。緑の「READY (=準備完了)」LEDランプが点灯すると、調整が終了し金属探知開始の準備ができたことを意味します。
- 本体を探知表面に近付け、電源スイッチを押しのままの状態で見守ります。本体が回転しないように気を付けます。ヒント3をご参照下さい。
- 金属標的に近づくに従い、赤色のLEDランプが下から徐々に点灯していき、点灯したランプが上方に行けば行くほど金属標的に近いことをお知らせします。小さな金属標的、または壁の奥深くに位置する金属標的の場合、幾つかの赤色LEDランプしか点灯せず、青色センサーや音が鳴らないことがあります。この場合、点灯したLEDランプの最高値を基準にして金属位置を確認します。
- LEDランプが最高値に達する位置(で壁)に印を付けて走査を続け、同様にしてLEDランプが消え始める位置にも印を付けます。この二つの印の中間が磁界(磁場)の中心です。この域をさらに狭めるにはヒント1をご参照下さい。



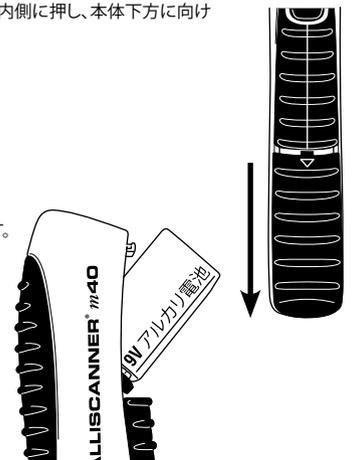
ズームイン走査

- 電源スイッチに親指を置くようにしてしっかり本体をつかみます。
- 青色センサー部が走査をする表面に対して垂直になるようにして空中で持ちます。この時周りにある金属から遠ざかっていることを確認してください。
- 電源スイッチを押し、押しのままの状態にします。緑の「READY (=準備完了)」LEDランプが点灯すると、調整が終了し金属探知開始の準備ができたことを意味します。
- 本体を探知表面に近付け、電源スイッチを押しのままの状態で見守ります。本体が回転しないように気を付けます。ヒント3をご参照下さい。
- 金属標的に近づくに従い、赤色のLEDランプが下から徐々に点灯していき、点灯したランプが上方に行けば行くほど金属標的に近いことをお知らせします。小さな金属標的、または壁の奥深くに位置する金属標的の場合、幾つかの赤色LEDランプしか点灯せず、青色センサーや音が鳴らないことがあります。この場合、点灯したLEDランプの最高値を基準にして金属位置を確認します。
- LEDランプが最高値に達する位置(で壁)に印を付けて走査を続け、同様にしてLEDランプが消え始める位置にも印を付けます。この二つの印の中間が磁界(磁場)の中心です。この域をさらに狭めるにはヒント1をご参照下さい。
- 縦横に表面を走査し、金属標的の位置をさらに絞り出します。



電池交換の仕方

- 電源スイッチの下にある電池カバーを、三角形の矢印を内側に押し、本体下方に向けてスライドさせて外します。
- 本体を上下逆さを持って、電池をケースから取り出します。



MetaliScanner、メタリスキャナー、Zircon、ジルコンは米国 Zircon Corporation の商標または登録商標です。

最新版の使用取扱説明書、または製品に関する詳細は当社ホームページ (www.zirconinternational.com) をご覧ください。

ZIRCON

限定一年間保証
Zircon Corporation (以下「Zircon」とする) は、本製品をお買い上げになった日から一年間、その部品および仕上げのどちらにも欠陥が無いことを保証します。保証の対象となる欠陥のある製品は、送料前払いの上、購入日を証明する書類を添えて、「Zircon」まで返送いただくことになります。このような製品については、Zirconの判断により修理または交換をさせていただきます。この保証は、電子回路および製品本来のケースに限定されるもので、誤用、不適当な使用、不注意などによる損傷は特に除外されます。この保証は、明示または黙示に関わらずその他全ての保証の代わりとなるもので、その性質に関わらずその他のいかなる表現や主張も、Zirconを拘束したり義務づけることはないものとします。本製品に適用できる黙示の保証がある場合は全て、購入から一年間以内に限定されるものとします。本製品の所有、使用、または誤作動によって生じる特別損害賠償、付随的損害賠償、あるいは間接的損害賠償については、いかなる場合にもZirconが責任を負うことはないものとします。

Zircon Corporation
*Attn: Returns Department
1580 Dell Avenue
Campbell, CA 95008-6992
USA
カスタマーサービス
製品に関するお問い合わせやその他のカスタマーサービスのご請求は、お手数ですが最寄りの代理店、または下記の方法でZircon Corporation 本社までご連絡下さい。
電子メール: info@zircon.com
ホームページ: www.zirconinternational.com
TEL: +1 (408) 963-4550
FAX: +1 (408) 963-4597
本社営業時間は太平洋時間で午前8時から午後5時までとなっております。太平洋時間の日本からの時差は、標準時間期間中で+1時間、夏時間期間中で+16時間です。
大変恐れ入りますが、現在お電話でのお問い合わせは英語のみとさせていただきます。ご了承ください。

修理・代替サービス
製品の取扱いには万全を期しておりますが、万一が製品購入後一年以内に修理あるいは代替サービスの必要が生じた場合は、送料前払いの上、相当の製品を下記宛先までお送り下さい。この際、お名前と返信用の住所を必ず表記してください。限定期間内のサービスご請求の場合は、購入日を証明する書類(日付付きの領収書)を添えてお送り下さい。この書類の添付なしに請求された限定期間外のサービスに関しては、修理後に代金引換(着払い)にて返送させていただきます。

特許出願中
©2009 Zircon Corporation • PIN 63996 • Rev A 10/09